

先生各位

抗酸菌分離培養検査 検査工程変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび抗酸菌分離培養検査におきまして、検査工程の変更をさせていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《変更日》 平成 17 年 4 月 30 日(土)受付分より

《対象項目》 **抗酸菌分離培養【小川培地法】** [検査コード：3864]
(総合検査案内 p.99)

抗酸菌分離培養【酸素感受性蛍光センサー法(MGIT)】
(総合検査案内 p.99) [検査コード：3506]

《変更内容》 抗酸菌分離培養(小川法培地、MGIT法)の依頼がある検体に対しては、翌日以降に項目(一般細菌塗抹、一般細菌培養、抗酸菌塗抹、MTD、細胞診等)の追加をすることは不可となります。

《変更目的》 抗酸菌分離培養(小川培地法、MGIT法)では検体中に存在する一般細菌の増殖が抗酸菌の発育に悪影響を与えます。この影響を最小限に留めるために、検体搬入後直ちに前処理(アルカリ処理)を行い、培養を開始することといたしました。つきましては、翌日以降の追加検査を受託不可とさせていただきます。